

プレスリリース
報道関係者各位

2024年6月10日
休暇村庄内羽黒

**高山植物の宝庫「月山（がっさん）」の山開きは7月1日（月） 9月中
旬まで多様な花々が月山を彩ります 休暇村庄内羽黒では、ハイカーにう
れしい「おにぎり弁当付き」宿泊プランを販売します**

山形県庄内平野の東南部、霊峰出羽三山の山麓に建つリゾートホテル「休暇村庄内羽黒（山形県鶴岡市羽黒町、支配人：吉野 理）」では、月山の山開きに併せ、ハイカーに好評の「おにぎり弁当」が付いた宿泊プランを7月1日（月）から販売します。また、宿泊者を対象に7月と9月の特定日には、数多くの高山植物を觀賞できると人気の弥陀ヶ原（みだかはら）湿原入り口（月山八合目）まで送迎も実施します。



頂上付近の 360 度の大パノラマは月山登山の最大の魅力！天気の良い日には雲海を隔てて鳥海山や朝日連峰まで見渡せることもあります

◆霊峰 月山（標高 1,984m）

頂上には「月読命（つくよみのみこと）」を祀っている月山神社があり、運をよび込むパワースポットとして知られています。霊山である一方、「日本百名山」「花の百名山」のひとつでもあり、ゆるやかな稜線上で、晴れた日には鳥海山や朝日連峰、蔵王など抜群の眺望を楽しめます。8合目まで車やバスで行き、そこから山頂までのなだらかな道に行く「羽黒コース」は、距離のわりに登りがきつなく、日本海を望む大パノラマを満喫できると人気です。

月山八合目バス時刻表 <https://00m.in/PeWtF>



頂上まであと少し！大峰（おみね 標高 1,909m）からの景色 木道が整備されていて歩きやすいです

《休暇村庄内羽黒 竹の皮で包んだおにぎり弁当付き
「月山登山応援宿泊プラン」》

休暇村庄内羽黒では、ハイカーに好評の竹の皮で包んだおにぎり弁当がついた「月山登山応援宿泊プラン」を販売します。早朝4時からお弁当のお渡しが可能です。ご出発が早いハイカーには朝食を幕内弁当に変更もできます。

期 間：2024年7月1日（月）～9月30日（月）

料 金：平日大人2名1室利用 1泊3食付き 大人1名 14,550円～（税込）

夕食は羽黒会席 ※追加料金で夕食のグレードアップも可能です



竹皮は天然の抗菌性と通気性に優れ、時間が経っても美味しくいただけます



おすすめの夕食は、6月下旬から旬を迎える「クチボソカレイ」や、旨味成分含有量が多い「天使の海老」を使った『口細カレイと山形牛の旬彩料理コース（お一人様1泊3食18,550円税込～）』

《休暇村⇄月山八合目 送迎バス運行》

期 間：2024年7月2日（火）、4日（木）、9日（火）、11日（木）

9月の火曜日と木曜日

人 数：先着20名 前日まで要予約

時 間：休暇村庄内羽黒発 9：30 月山八合目発 16：15

◆弥陀ヶ原（みだかはら）湿原

月山八合目、標高1400mに位置する弥陀ヶ原湿原。高山植物が最盛期を迎える6月～8月にはニッコウキスゲやチングルマなど、130種類以上もの花が次々と咲き乱れ、日本でも有数の高山植物の宝庫と言われています。秋には草紅葉が一面に広がり、黄金色の絨毯の上を歩いているかのような雰囲気に包まれます。木道と石畳で整備されたコースは60分、90分、120分のモデルルートがあり、自分のペースに合わせて歩けるので登山初心者でも安心です。



天気が良く無風の日には、点在する池塘に青い空が映し出され天然の鏡が現れます

◆休暇村庄内羽黒

ミシュランガイド3つ星獲得の羽黒山杉並木の段や、羽黒山山頂にある出羽三山神社に近く、山形県の経済発展を支えた母なる川最上川、雅な風情を残す酒田市、歴史文学・食文化の町鶴岡市、クラゲ展示に特化した水族館など庄内観光の拠点として、また夏は日本百名山「月山」登山の拠点としておすすめのホテルです。大浴場は自家源泉で天然の保湿剤として知られるメタけい酸を含む「羽月の湯」で美肌効果を体感いただけます。



pH値8.4のメタけい酸を含む美肌の湯をご堪能ください

所在地 : 〒997-0211 山形県鶴岡市羽黒町手向字羽黒山8
支配人 : 吉野 理
URL : <https://www.qkamura.or.jp/haguro/>

自然にときめくリゾート 休暇村

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

休暇村
自然にときめくリゾート

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村庄内羽黒 担当：高橋 翔悟
TEL : 0235-62-4270 FAX : 0235-62-4271
MAIL : kouho_pr @qkamura.or.jp